

(社) 日本技術士会 近畿支部

まんま ぶだより

No.75

2004-2-15



自宅の裏山に伊邪那岐社という古い神社がある。日常は宮司もいない森の中のさびしいところだが大晦日から元日にかけての深夜は初詣の人々にお神酒をふるまうこともあって除夜の鐘を聞きながら行列ができる賑わいとなる。このサービスや社殿、境内あるいは参道の日頃の手入れは宮当番と呼ばれる数人の村の人達によって維持運営されてきた。主神は伊邪那岐命であるが、春日、八幡、住吉、稻荷の神と都合よく合祀されている。

2月11日は昔の紀元節である。この日には、遠くから宮司がやってきて定められた儀式とお供え、宮当番全員による御霊への拝礼が行われる。宮当番の交代の日ともなっている。このような鎮守の森は日本人の原点にある心象風景とも思われるのであってこれを見直し大切にしようとする動きもあるようだ。 (建設・総合技術監理部門 加藤裕造)

目 次

表紙：	伊邪那岐社	加藤 祐造	01
目次			02
巻頭言：	副支部長 稲本 渡		03
技術士試験における技術部門の見直し：	稲本 渡		04
支部関係行事予定：	加藤 薫		05
2004年世界技術者会議：	稲本 渡		06
平成15年度第5回理事会報告：	山田 俊満		07
平成16年度技術士・技術士補交歓会の案内			09
JABEE 審査と技術士：	岩田 義顕		10
THINK：	小嶋 房夫		12
食品有機廃棄物をミミズで処理し循環社会：	川下 好則		14
地球環境と地域環境問題：			19

部会予告・報告

経営工学：	小澤 憲一	20
化学部会：	西村 正人	21
食品部会：	村山 涼二	21
業務研究部会：	浦崎 一明	22
環境研究会：	高橋 健夫	23
電気・電子部会：	東尾 悟	26
水道部会：	松永 一成	28
建設部会：	北 啓之	30

追悼	31
編集後記	32

